

スポーツ傷害に対する多血小板血漿注入療法

多血小板血漿 (Platelet-Rich Plasma: PRP)とは、採血した血液の成分濃度を調整し、血液中の血小板という成分の濃度を高くしたものです。血小板には損傷した組織を修復する成分が多く含まれていることが分かっています。整形外科分野では特にスポーツ選手に対する新たな治療法として注目されています。陸上では、為末 大選手などが治療したことが報告されています。

PRP 治療はどんな疾患に行われていますか？

スポーツ選手にみられる多くの傷害が PRP による治療の対象になると思われます。おもなものを以下に示します。

- 腱・靭帯の炎症（アキレス腱炎、ジャンパー膝、ランナー膝、テニス肘、足底筋膜炎など）
- 靭帯損傷（膝靭帯損傷の一部、足関節の捻挫・靭帯断裂など）
- 肉離れ
- 関節軟骨損傷
- 半月板損傷

どのような手順で PRP 治療は行われますか？

整形外科外来ではおおむね以下のような手順で PRP 治療が行われます。

- ① 採血：患者さん本人から 1 回の治療に必要な血液量（約 20~30cc）を採血します。
- ② 作製：血液を遠心分離器に掛け、血小板を多く含んだ部分を採取し PRP を作製します。
- ③ 注射：治療の対象となる部位に PRP を注射します。

PRP 治療の良いところはなんですか？

- ① 本人の血液から作製するため、アレルギー反応や血液を介した病気などの心配はありません。
- ② 外来で治療できますので、入院などの必要は入りません。
- ③ 手術などの治療に比べ、スポーツ活動の制限は少なく済みます。
- ④ ドーピングの規定に違反しませんので、競技会に出場予定のスポーツ選手でも治療を受けることができます。

PRP 治療に何か問題はありますか？

- ① 注入時痛がかなり強いこと、注射後 2~3 日、痛みや腫れがでることがあります。
- ② 複数回の治療が必要な場合があります。
- ③ 血液の病気や心臓・血管の病気がある方では治療が行えない場合があります。
- ④ 治療の効果には個人差があります。
- ⑤ 保険診療が認められていないので、一般的には、高額な費用を要します。

青森県内で PRP 治療が受けられる病院はありますか。

以下の病院では、保険診療内の費用にて、PRP による治療を行っています。

- 弘前大学医学部附属病院整形外科（弘前市）
- 青森県立あすなろ医療療育センター（青森市）

PRP は最近行われるようになった新しい治療で、その長期的な効果や科学的根拠にはいまだ明らかになっていない部分もあります。PRP 治療の詳細につきましては担当の医師とご相談下さい。

